

## 請願第31号

### 通学路の安全対策と見守り活動に対する支援の充実に関する請願

#### 1 要 旨

子供たちが安全に登下校できるように、県や市町並びに関係機関の協力を得て、通学路の安全対策を強化するとともに、見守り活動の充実に向けた支援を求める。

#### 2 理 由

子供たちの教育において、最優先に考えなくてはならないのは安全である。特に登下校は、不審者、交通事故、自然災害などさまざまな危険の可能性があり、福井県での中学生以下の子供に対する声かけ事案の相談状況は、2013年が138件、2017年は134件と、この5年間は130件前後を推移しており、ほとんど減っていない。また、福井県内で登下校中に交通事故が起きたり、地震や台風、大雪などの自然災害が多発したりしている。

ところが、地域の見守りボランティアが高齢化するなど、十分に見守り活動が行えなくなった地域がある。また、街灯や防犯カメラなどの安全対策も不十分である。子供たちが安心して登下校ができるよう、県や市町並びに防犯ボランティア団体等の協力を得て、通学路の安全対策を強化することや、見守り活動への支援が必要である。

#### 3 提 出 者

福井の教育をよくするための県民連合 会長 室田浩和

#### 4 紹 介 議 員

斉藤新緑、糀谷好晃、西本恵一、中井玲子、細川かをり、井ノ部航太

#### 5 受 理 年 月 日

平成30年11月7日